

奈良・平安期の至宝「塔本四仏坐像」が、大阪会場で揃って展示！



釈迦如来



宝生如来

観覧料(税込)

| | |
|---------------------------------------------------|---------------------|
| 一般 | 1,300円(前売・団体1,100円) |
| 大学・高校生 | 900円(前売・団体700円) |
| 中学・小学生 | 500円(前売・団体300円) |
| ベアチケット〈秘仏チケット〉2,000円 (前売・一般のみ、1セット2枚、1名で2回使用可) | |

◆音声ガイド
歌舞伎俳優の市川海老蔵さんがスペシャルナビゲーターを務めます。西大寺の歴史や信仰の教え、作品の見どころをわかりやすく解説。解説時間約30分
貸出料金600円(税込)

観覧料(税込)

奈良西大寺展

叡尊と一門の名宝

2017年7月29日〔土〕—9月24日〔日〕



阿弥陀如来



阿闍如来

◎重要文化財 塔本四仏坐像 奈良西大寺
西大寺創建後まもなく建てられた2基の塔(東塔・西塔)のいずれかの塔の初層に安置されたと伝えられています。4軀まとめて残存する貴重な仏像で、奈良時代後期を中心と流行した木心乾漆の技法で制作されています。



あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM
〒545-6016
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43
あべのハルカス16階
お問い合わせ 06-4399-9050
美術館公式HP <http://www.aham.jp/>

あべのハルカス美術館へは…
シャトルエレベーター〔乗り口:地下1階または2階〕をご利用ください。
近鉄〔大阪阿部野橋駅〕、JR・地下鉄〔天王寺駅〕、阪堺上町線〔天王寺駅前駅〕下車すぐ。
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

Celebrating the 1,250th Anniversary of the Founding of Saidai-ji Temple, Nara The Treasures of Eison and his School

名宝・秘仏を四半世紀ぶりに一挙公開！

創建1250年記念

奈良西大寺展

叡尊と一門の名宝

2017年7月29日〔土〕—9月24日〔日〕

開館時間 火〜金 10時〜20時、月・土 10時〜18時(入館は閉館30分前まで)
休館日 7月31日、8月7日、8月21日、8月28日 公式サイト <http://saidaiji.cchm.jp/>
主催 あべのハルカス美術館 真言律宗 総本山西大寺、日本経済新聞社、テレビ大阪、BSジャパン
協賛 岩谷産業、損保ジャパン、日本興亜、大仲社、三井不動産、特別協力 神奈川県立金沢文庫

重要文化財
愛染明王坐像
〔展示期間〕
8/29—9/24

あべのハルカス美術館

① 重要文化財 釈迦如来立像
奈良西大寺
西大寺本堂の現在の本尊で、建長元年（1249）に寂尊が仏師善慶らに清涼寺に持ち帰られた後、ここに複製された像です。



西大寺と一門の名宝を
四半世紀ぶりに一挙公開！
国宝6件・重要文化財36件
を含む全約80件



④ 国宝 金銅宝塔（壇塔） 奈良西大寺
西大寺の五重塔に安置され、密教の壇法に用いられたことから壇塔と呼ばれ、寺中で最も尊重されてきた。



② 重要文化財 聖徳太子立像（孝養像）
奈良・元興寺
聖徳太子が16歳のとき父用明天皇の病氣平癒を祈る姿を表しています。寂尊は聖徳太子を救世観音あるは如意輪観音の化身として篤く信仰していました。



③ 国宝 十天天像（伊舎那天・毘沙門天）
奈良西大寺
密教の修法道場を守護する護法神で、十二天を描いた絵画では現存最古の貴重な作例です。全12幅のうち大阪会場では4幅展示されます。伊舎那天・毘沙門天はそれぞれ東北・北の方位を守っています。

Saidai-ji Temple, Nara The Treasures of Eison and his School

秘仏「吉祥天立像」
「愛染明王坐像」を
期間限定で特別公開!!



7/29 8/6 展示

⑥ 重要文化財 吉祥天立像 京都・浄瑠璃寺
奈良時代以来、「吉祥悔過」という法要の本尊として祀られ、普段は本堂厨子の中に秘仏として安置されています。美しい色彩が残されており、よくよかな容姿は天平美人を彷彿とさせます。

8/29 9/24 展示

⑦ 重要文化財 愛染明王坐像 奈良西大寺
寂尊とその弟子たちが、西大寺に三尊（三尊・法像）が永く伝えられることを求めて発願・結縁し、仏師善慶が造立した愛染堂の秘仏本尊です。



背景 重要文化財 寂尊自筆書状部分 奈良西大寺

「画像提供」奈良国立博物館 「撮影」①④⑧⑨ 森村欣司 ②③⑤⑥ 佐々木本輔



2016年に
国宝新指定の
「興正菩薩坐像」

⑧ 国宝 興正菩薩坐像 奈良西大寺
寛政した西大寺を鎌倉期に再興する中興の祖、寂尊・興正菩薩の八十歳の寿像で、弟子達によって造立されました。

奈良西大寺展

創建1250年記念
寂尊と一門の名宝

西大寺は、奈良時代に創建された官大寺を総称する「南都七大寺」の一つに数えられ、2015年に創建1250年を迎えました。奈良時代、聖武天皇・光明皇后の後を継いだ娘帝の称徳天皇が「鎮護国家」の思いを込めて開創し、東大寺などと並び称される寺格を誇りました。中世鎌倉時代には、稀代の高僧・寂尊が出て、密教において戒律を重視した教え（後の「真言律」）を広め、「興法利生」をスローガンに独自の宗教活動を推進しました。その弟子の忍性は東国に赴き貧者・病人の救済にあたり、また後世には、江戸時代に大和生駒山・宝山寺を開いた湛海らの活躍などによって発展し、数多くの仏教美術の名品をいまに伝えています。本展では、西大寺をはじめ、一門の各寺院に伝わる超一級の彫刻・絵画・工芸品など優れた仏教美術を紹介いたします。



⑤ 重要文化財 文殊菩薩騎獅像 奈良・般若寺
般若寺の本尊、頭に八臂を結った太子文殊と呼ばれる童子の姿で、右手に剣、左手に経巻を載せた蓮を持つっています。

講演会 声明

- ① 講演（任吉大社（津守冬）と真言律宗）8月6日（土）14時〜15時30分
講師 眞言律宗 宗務長 莊厳浄土寺住職 松村隆啓
- ② 講演（寂尊と太子信仰）9月10日（土）14時〜15時30分
講師 眞言律宗 教学部長 元興寺住職 辻村泰善
- ③ 声明 8月26日（土）14時〜15時
協力 眞言律宗 門下院
会場 眞言律宗 25階会議室 定員 各150名
参加費 無料、ただし本展の観覧券が必要
参加方法 当日25階で13時30分より受付開始（先着順）
- ④ 記念法要
① 称徳天皇忌 8月4日（金）13時〜13時20分
② 興正菩薩忌 8月25日（金）13時〜13時20分
会場 展示室内
- ◆ 講話
毎週土曜日 11時〜13時（各回20〜30分）
講話者 眞言律宗 各寺院僧侶 会場 展示室内
- ◆ キヤラリートーク
講師 あへのハルカス美術館 副館長 米屋優
会場 展示室内
- ◆ 大茶盛体験
8月27日（土）11時〜14時（各回約60分）
内容 西大寺本堂を拝観後、大きな器で1杯のお茶をまわし飲む伝統的な茶儀・大茶盛を体験
会場 総本山西大寺（奈良市西大寺町1-1-1）
定員 各回100名
参加費 2,000円（展覧会観覧券付き）
参加方法 左記※参照
- ◆ 夜の美術館からの脱出
8月6日（日）、9月9日（土）、8月12日（土）、8月19日（土）、8月27日（日）、9月4日（日）、9月9日（土）18時30分〜20時30分
内容 閉館後の美術館で、会場内の暗号を手がかりにして、ストーリーを進めていく、体験型の謎解きイベント
会場 展示室内 定員 各回150名
参加費 3,000円 参加方法 左記※参照
- ◆ なりきり写真館
8月12日（土）、8月13日（日）13時〜15時
内容 天平時代（西大寺建立時代）の衣装を着て記念撮影
協力 平城宮跡にきわいづくり実行委員会
会場 16階美術館前ロビー
参加費 無料、ただし本展の観覧券が必要
関連イベント 歌劇「ちやもり」興正菩薩寂尊異聞
9月23日（土）祝 17時〜



（イベント）
◆ トークショー＆講話
7月30日（日）13時30分〜15時
出演 イラストレーター みうらじゅん氏
作家 クリエーター いとうせいこう氏
作家・クリエーター 住職 石川 重元
会場 協力 眞言律宗 海龍王寺 住職 石川 重元
定員 1,000名 参加費 2,000円（展覧会観覧券付き）
参加方法 左記※参照

※有料イベントの参加申込方法 チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、CNプレイガイドで参加チケットを購入ください。

各イベントの詳細は展覧会公式サイト
<http://saidaiji.exhn.jp/>

